

議員出前講座児童感想



《大分市立豊府小学校》
平成25年 2月 7日(木)

・基本的なことはもちろん、知りたかったことまで教えてくださったので、とても心に残る日になりました。特に、県議会議員になった理由が、心に残りました。私もこれから、議員の方のように、人のことを考えて過ごしたいです。

・僕の将来の夢は市役所関係(の職員)なので、市のために全力を尽くせる大人になりたいと思っています。もし、来年も来ていただけるのならば、自分の妹にも教えてあげてください。

・いろいろなことを丁寧に教えてくれたので、よくわかりました。特にいじめ問題のことは、自分がされていやなことはしないというのは当たり前と思っていたけど、すごく大切なことだなあと思いました。



・8年後、ぜひ投票したいです。

・少し議員に憧れを持ちました。

・これからの大分県について語ってくれて、僕もちゃんと勉強して政治家になりたいと思いました。

・特に心に残ったことは、「人ごとと思わず自分のことと思してほしい」という言葉が印象に残りました。

・県議会議員は、県民の意見を知事や国に届けるためにいるんだとわかりました。そして、そんな仕事をしているのは、とってもカッコイイなと思いました。私も将来、そんな職業に就きたいです。

・あらためて、政治家は大変だと思ったし、もっと政治家について知りたいなとも思いました。

・(議員は)遠い存在と思っていたが、身近な存在だとわかりました。

・原発やいじめ、東日本大震災などについて、(議員)一人ひとりの意見が聞けて良かったです。そして、大分の方向性を教えてくれたので、これからの発展が楽しみです。

・大分県は「安心・活力・発展」をテーマにしていることや、日々の暮らしは政治によって支えられていることなどがわかりました。



・前までは、政治のしくみなどよくわかりませんでした。今回のお話で、政治のことにも興味が出てきてもっと詳しく知りたいと思いました。大分県を「子ども達が自分の可能性を発揮できる県にしたい」と言ってくれた時は、大分県の事を真剣に考えてくれていると思い、うれしかったです。



・ふだん、私たちがどんなことをすればいいかがよくわかりました。特に原子力のことで、節電とかに心がけてほしい、と話していたのを聞いて、家や学校の電気をこまめに消そうと思いました。

・政治は、僕にとって遠い存在だと思ったけど、けっこう身近にあるものということにビックリしました。